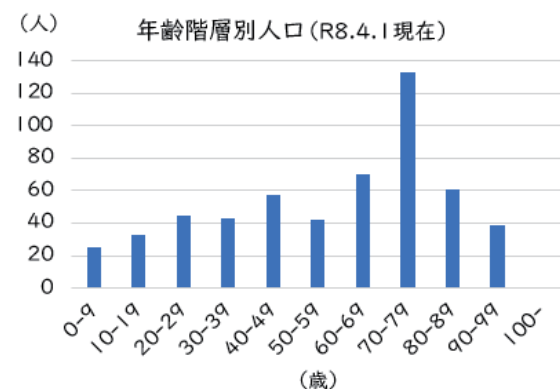


鬼籠野地区地域福祉活動計画

神山町の南東に位置する鬼籠野は、スダチの一大産地として有名です。「催しをするなら、収穫時期を外すように」と言われるくらいに、収穫時期は忙しく、多くの農家がスダチ栽培に取り組んでいます。

「神山さくら街道」や「ゆうかの里」があり、春には満開の桜を目当てに大勢の花見客でにぎわいます。



地域の強みを活かして5年後・10年後に向けた取り組みの第1歩

地域住民から見た地域の状況

地域の強み	【団結力・フレンドリーな人々・住民が元気】 ・行事の集まりが良い ・声をかけたら来てくれる人が多い ・年配の人が頑張っている ・お世話好きが多い ・何をしても協力的 ・先輩たちの元気よさ ・よく働く人が多い ・イベントに参加者が多く理解がある ・イベントへの若者の参加率が高い 【文化継承・イベント】 ・昔ながらの行事（夏まつり・相撲）を大事にして受け継いでいる ・今後、期待されるせせらぎハーモニーがある 【集まれる場所がある】 ・サロン、高齢者が集まれる場所がある ・ちょっとわて、レクリエーション大会がある
地域の弱み	【後継者不足】 ・スダチの後継者不足
地域の生活課題	【人口減少・高齢化】 ・家業を継ぐ人がいない（スダチ等） ・イベントを引き継ぐ年代がいない ・祭り、イベント全般ができなくなる 【情報】 ・なんでも話せる窓口をつくる ・世代間の交流を増やす ・地区内での困りごとを情報共有する



鬼籠野を元気にする合いことば 「みんなで ちょっとわて 未来へリンク」



【地区の状況・地域活動者数（一部抜粋）】 R8.4.1時点

■人口	548人	■世帯数	284世帯
■高齢化率	50.9%	■部落数	20地区
■1人暮らし高齢者数	75名	■民生委員・児童委員	4名
■老人クラブ会員数	休会中	■高齢者サロン	1箇所
■教育関係	0箇所		
■防災関係	消防団鬼籠野分団 4部 自主防災組織 4地区 避難場所 5箇所		
■主な団体	鬼籠野輝きフォーラム、鬼籠野地区民生児童委員協議会 神山町スポーツ協会鬼籠野支部、神山町消防団鬼籠野分団 NPO法人里山みらい、NPO法人生涯現役応援隊 ほか		

タイトル	目標	なにを・どうする
スダチ	・日本一のスダチの産地を守る	・スダチの木を増やす ・手間をかけない方法を考える ・販売方法を考える
交流	・世代間交流を増やす	・今ある行事を継続していく（レクリエーション大会、七夕等） ・若者に参加してもらえるように工夫する →小学校・中学校・高校の参加（まるごと高専や城西高校のバザー開催など） ・レクリエーション大会の内容を充実させる ・新春ウォーキングの開催、参加
継承	・昔ながらの行事（祭り・相撲）を受け継ぐ	・鬼籠野全体で子ども達が喜んで集まってくれるような行事にする ・地区外、町外からの参加を受け入れる ・祭りに合わせて、ちょっとわてを開催する ・若い世代へ文化継承について周知する
社会参加	・元気な高齢者が活躍できる場、仕組みづくり	・高齢者のスポーツ大会（地区対抗）を開催し、みんなで集まって話せる機会をつくる ・ちょっとわての運営をしてもらう ・ちょっとわてで甘酒づくりを教えてもらう